

<横浜市議員(旭区選出) 古川なおきの市政報告>

第67号
2007年4月15日
- 月刊 -

古川なおき

レポート

古川レポート 編集部 〒241-0825 横浜市旭区中希望が丘252-50
TEL.045-391-4000 FAX.045-366-9700 naoki@furukawa2002.com

選挙を通じて感じたこと

4月8日に行われた横浜市議員選挙では、20056人もの多くの区民の皆様にご支持いただき、心より感謝申し上げます。選挙公報にも書かせていただきましたが「^{※1}横浜市コールセンター(045-664-2525)」や「^{※2}日産スタジアムのネーミングライツ」など私が提案した政策が実現したことを高く評価していただけたと思っています。政策を提案することが議員の役割ですので、今後も市民感覚や民間の経営感覚を大切にして、市民のための先進的な政策を提案することができるよう努力してまいります。また、議員定数の大幅削減や政務調査費の透明化など議会改革に向けて早速行動いたします。

選挙戦を通じて多くの皆様に激励されご声援をいただきましたが、一方、区民の皆様への政治家に対する不信感や政治に関心な方が多いと感じました。ある駅頭では、「あんた調子のいいこと言ったって実行しないでしょ」と年配の方から怒鳴られ、私が何を言っても聞いていただけませんでした。テレビなどのメディアを通じて報道される政治家の不祥事が原因だと思われます。また、マイクを持って演説している私の横を「選挙があるみたいね。うるさいわね。」とベビーカーを押しながら、私の方を見向きもせず、無視して話していた若いお母様たち。子育て支援も横浜市の重要な政策なのに、無関心ようです。

このように今回の選挙の投票率も約50%と低く、2人に1人しか投票していただけませんでした。私を含め、当選した議員全員がこの投票率の低さを謙虚に受け止め反省しなければならないと思います。私は初めて当選した時に、政治に信頼を取り戻し、旭区だけは他の区に比べて、投票率を高くしたいと思っていました。だからこそ駅頭で市政報告を行い、レポートを発行し続けてきました。しかし、今回のような投票率では、まだまだ努力が足りないようです。一方、投票率を上げて市民との協働をさらに推進していくためにはどうすれば良いのかわからないこともあります。そこで、皆様に是非ともご意見をお聞かせいただきたくお願い申し上げます。今後とも変わらぬ政治姿勢で、信頼される政治を目指して精進してまいりますので、ご協力の程よろしく申し上げます。

最後になりましたが、皆様のますますのご健勝とご活躍をお祈りいたします！

※1横浜市コールセンターは、市役所や区役所に対するお問い合わせに365日(朝8時～夜9時)お応えするサービス窓口です。
※2ネーミングライツとは、スポーツ施設などの名称に、スポンサー企業の社名やブランド名を付与する権利のことです。

横浜市議員 古川なおき

下記ご記入のうえ古川事務所へお送りください。FAX 366-9700

どうすれば投票率が上がると思いますか？

古川なおきの今後4年間に期待すること

お名前：

メール：
(メールマガジン発行予定)

TEL：

FAX：

【北海道新聞 2007年（平成19年）3月31日（土曜日）】

12年前に

古川なおきの希望ヶ丘高校の後輩で、選挙をボランティアでお手伝いいただいた阿部誠さんが、北海道新聞社室蘭支社の記者として書かれた記事をご紹介します。

噴火湾

二十二日に道知事選、三十日には道議選が始まり、室蘭市内も選挙一色になります。候補者たちは、有権者に何を訴えるのでしょうか。

選挙といえば、大学時代を思い出します。一九九五年の春、高校時代の友人の兄が二十六歳の若さで横浜市議に立候補しました。選挙資金に乏しいので、弟が春休みに友人を集めて遊説隊を結成。選挙区内を声をからして歩き回りました。

選挙に学んだ12年前

活と切り離せない、大切なものであることを学びました。あれから十二年。携帯電話やパソコンの普及で生活が便利になった反面、少子高齢化、医療費値上げ、厳しい自治体財政、都市と地方の格差拡大、正社員の減少…。日本は、北海道は、

当選速報を選挙事務所のテレビで見た時、学生たちはガッツポーズ。込み上げるものがありました。当時で最年少市議の笑顔が載った地元紙は、思い出の品です。最初は遊び気分だった選挙の応援を通じて、政治が自分の生

室蘭の将来はどうなるのでしょうか。今ほど、有権者が選挙に関心ではいられない時はありません。候補者が当選後に取り組むべき問題が山積している、と考える毎日です。故郷を遠く離れた室蘭で、新聞記者として大切な選挙にかかわることになりました。慌ただしい日々が続きます。

三十日、横浜の市政改革にまい進するあの市議も、四度目の選挙戦に突入しました。彼はホームページにこう書いています。「学生ボランティアに支えられた二十六歳の春を私は一生忘れない！」

（阿部誠）

古川なおきホームページ リニューアルしました！

www.furukawa2002.com

動画配信中！

ケータイも！→



古川なおきプロフィール

昭和43年8月31日横浜市生まれ 38才
県立希望ヶ丘高校・明治大学卒業
横浜銀行勤務後、議員秘書となる
平成7年横浜市議員初当選(26才)
平成18年度市民活力推進・教育委員会
副委員長
同 青少年市民スポーツ特別委員会
自民党横浜市支部連合会青年局長
日本動物福祉協会横浜支部支部長

鶴ヶ峰商店街協同組合顧問
希望ヶ丘高校同窓会桜蔭会評議員
旭区スポーツダンス協会顧問
旭区サッカー協会顧問
学校法人 八洲学園 理事
NPO法人スクール・エイト・ジャパン理事
卓球本間クラブ所属
横浜青年会議所(JC)
明治大学公共政策大学院在学中